

TIMOTHY HUTTON · SEAN PENN

THE FALCON & THE SNOWMAN

A true story



今世紀最大の《情報犯罪》！衝撃の実話で描く“隼”の危険な青春！！



コードネームは ファルコン

ガブリエル・カーツカ&ヘムテール提供/ジョン・シュレシンジャー作品/ティモシー・ハットン/シヨン・ベン"THE FALCON AND THE SNOWMAN"

音楽バット・メサニ&ライル・メイズ/製作デザインジェームス・D・ピスル/撮影アレン・ピテオー/製作ジョン・テイリー/原作ロバート・リンジー

脚本スチーブ・サイリアン/共同製作エドワード・ティーツ/製作ガブリエル・カーツカ&ジョン・シュレシンジャー/監督ジョン・シュレシンジャー

原作 ● 河出書房刊 オリジナル・サウンドトラック ● 東芝EMILレコード デラックスカラー © / オライオン映画作品 An ORION PICTURES Release

コードネームは ファルコン



THE FALCON & THE SNOWMAN

A true story

1977年6月、米連邦地方裁判所は、24才のクリストファー・ボイスに40年の刑を、彼の幼い頃からの友人であるアンドルー・ドールトン・リーに終身刑の判決を言い渡した。このふたりの若いアメリカ人が法廷に引き込まれるまでの経緯は、家族、友人、同僚などの度肝を抜き、アメリカの諜報機関を激しく動揺させ、ニュースとなって世界を駆けめぐった。6年経った今、この驚くべき友情とスパイの物語がスクリーンに再現される。

70年代の合衆国にツバを吐いた2人の若者

この映画の背景となっているのは、ベトナム戦争、ウォーターゲート事件、全国的な反戦運動の波、アジェンダ政権の転覆等々、70年代はじめてにアメリカを揺るがした一連の事件とそのイメージの複合である。こうした歴史の枠組の中で、この映画は現実とフィクションを織り混ぜ、裕福な家庭に育ったふたりの若いアメリカ人をスパイ活動に駆り立てた人間関係の複雑さと、今もってあいまいな動機を追及していく。



始めは正義の怒りだった

信じがたい物語の発端は、クリスの育ったボイス家の環境にあった。敬けんなカトリック教徒の母とかつてFBIのエージェントだった保守的な父を頂点としたきわめて結びつきの固い家族の中で、潔癖な理想主義者だった幼いクリスは、いつしか自分の価値観と目標を見失っていく。父が、防衛スペース・システム・グループ、TRWに臨時の職を見つけてくれた時、クリスの人生を決定づける一章がはじまった。クリスはすぐに、一般事務員からCIAの監視衛星システムの情報中枢である、「黒い最高機密室」で働くようになり、きたないアメリカを目のあたりにするのだ。クリスとドールトンは、教区学校時代からの親友で、並んで侍祭をつとめた仲であるが、ふたりを強く結びつけていたのはタカ狩りという危険なスポーツであった。全く正反対の方向に歩み出しても、威厳のあるどう猛な鳥に魅了されているというこの共通点がきざなとして残った。タカを飛ばすことはクリスの唯一の逃げ道であった。CIAの監視衛星は、「鳥」という呼びかたをされている。その宇宙でのメタリックな耳目を想う時、タカはクリスにとって自由への犯しがたい比喩となった。



- ★キャスト★
- クリス・ボイス……………ティモシー・ハットン
 - ドールトン・リー……………ジョン・ベン
 - Dr.リー……………リチャード・ダイサート
 - Mr.ボイス……………パット・ヒングル
 - ラナ……………ロリ・シンガー
 - オカナ……………デビッド・シューシェ
- ★スタッフ★
- 監督……………ジョン・シュレシンジャー
 - 製作……………ガブリエル・カッカ
 - ……………ジョン・シュレシンジャー
 - 脚本……………スチーブ・ザイリアン
 - 原作……………ロバート・リンゼイ
 - 共同製作……………エドワード・ティース
 - オリジナル音楽……………パット・メセニー
 - ……………ライル・メイズ
 - 製作総指揮……………ジョン・テイラー

全米マスコミ界が 絶賛した《真実》!

■ニューヨーク・タイムズ
とつてもなく不器用なスパイ、ストーリーの体裁をもった痛烈な社会風刺だ。

■ニューズ・ウィーク
ショーン・ベンはみことなんてものじゃない、あつといわせる……同世代の俳優の中では群を抜いて演技の幅が広い!

■タイム
ハットンは、抑え込まれた情熱、ねじれていく魂、怒りに変わる義務感などを要求される難役をみごとにこなしている、妙に心を奪われる映画。

■ボーグ
この保守的な時代において、米ソの危険な遊戯に敢えてバランスのとれたアイロニックな視線を向けた点で、衝撃的作品。近來稀なアメリカ映画でもある。

■ボストン・ヘラルド
「キリング・フィールド」と共に、これと並んだフィクションが色あせて見えるような、事実に基づいた映画の新しいジャンルを打ちたてた。

デビッド・ボウイ & パット・メセニー 2大スターが初競演!

話題のヒット曲に託した——
怒りと悲しみの青春のメッセージ!



賞し、数々の最優秀ジャズ・ギタリスト賞を受けている。ジャズ界のスーパースターだ。映画音楽にも興味を持っており「アンダー・ファイヤー」では、ジェリー・ゴルドスミスの曲をクラシック・ギターで演奏している。自分で作曲し演奏するのはこの作品が初めて、映画を見て、主演のティモシー・ハットンのイメージを曲にしたという「ジス・イズ・ノット・アメリカ」はデビッド・ボウイがすぐく気に入って、歌詞を書いてくれたという。この10月には、2度目の来日コンサートが行なわれる。

そして《事件》は巨大な展開をみせはじめた
友人が麻薬の密売などにどっぷりとつかっているのを知りながら、クリスが二重生活の苦汁を打ちあげたのはドールトンひとりだった。そしてソ連への機密漏洩を提案した相手もまたドールトンだった。この決定とそれに続くもろもろが、ふたりの人生を塗りかえ、現代史のコースに影響を及ぼすのだ。



実話を映像化したシュレシンジャー監督と超一流スタッフの熱い心!

ニューヨーク・タイムズのロサンゼルス支局長をつとめるロバート・リンゼイ入魂のドキュメントを、スチーブ・ザイリアンが脚色、社会の外縁に身を置く人々に常に関心を抱き続けてきた才人、ジョン・シュレシンジャー監督が、クリスとドールトンの物語に新しい光を当てて。理想家肌のクリスと現実家のドールトンの結びつきは、彼の傑作「真夜中のカーボーイ」のジョーとラッツォを想い出させる。そのラッツォを演じたダスティン・ホフマンに比肩する名演とあちこちで批評家の絶賛を浴びているのが、ドールトンに扮するショーン・ベン。一作ごとに全く違った個性の役どころに挑み、その都度スクリーンに強烈な印象を刻み込んできた若手スターきっての演技派である。最近では全米人気No.1の女性シンガー、マドンナの恋人としても話題を集めている。

一方、クリスには、これ以上の適役はないと思われるティモシー・ハットンが扮し、非常に複雑で微妙な難役をこねたみごとにこなしている。クリスの父にはパット・ヒングル(「ノーマ・レイ」、「ダーティハリエー4」)、ドールトンの父にはリチャード・ダイサート(「遊星からの物体X」「チャンス」)、KGBのオカナにはデビッド・シューシェ(「グレイストーク」)がそれぞれ扮して脇を固め、「フットルース」で映画デビューしたロリ・シンガーが、クリスのガールフレンド役に登場している。撮影監督は、「未知との遭遇」「E.T.」「トワイライト・ゾーン」など、スビルバーク作品で知られるアレクサンダー・プロデューサーはガブリエル・カッカとジョン・シュレシンジャー。



★デビッド・ボウイについては今さら紹介する必要もないので、ここではパット・メセニーについて書いておきます。
日本ではまだごく一部の人にしか知られていない天才ジャズ・ギタリストであるメセニーは、19歳の時すでに、パークリー音楽院で800人の中から選ばれたトップクラスの30人にギターと作曲、理論の講座を持ち、自分より年上の生徒たちに教えている。彼と彼のグループは、年間300回を超えるハードなコンサート・ツアーを消化し、81年には日本にも来ている。翌82年、83年にはグラミー賞を連続受賞している。



(打ち合せをする左から:シュレシンジャー監督) デビッド・ボウイ、パット・メセニー

新館OPEN記念 第3弾
10月26(土)よりロードショー
特別鑑賞券 ¥1200発売中

池袋駅東口サンシャイン60階通り 池袋東宝裏
池袋ジョイシネマ1
(971)8361
連日 11:20 1:50 4:20 6:50